



学校だより

あーよかったな あなたがいて

第6号

平成30年10月18日
高岡市立戸出西部小学校

今年も「米作り」リレーを引き継ぎました

校長 要藤 明人



5月に2・3年生が田植え、6月に5年生がらち転がし（草取り）
9月に4年生が稲刈り、1年生が稲運び。そして6年生が千歯扱きと
足踏み脱穀機を使っての脱穀。今年も全学年で米作りに携わることが
できました。

そして、田の提供・お世話をさせていただいている矢後貴章様から、
先日、精米されたコシヒカリ約200kgが届けられました。学習発表会当
日、この米をバザー会場にて販売いたします。よろしかったら、ご購入
いただければと思います。収益は全額、東日本大震災の復興支援と
して交流のある岩手県の久慈小学校に寄付いたします。

なお、学習発表会で「映像で綴る1年間～感謝の気持ちを込めて～」
の活動紹介を行います。その中で「米作り」でお世話になった様子を

映し出しますので、ぜひ、ご覧ください。

辛かった 苦しかった 走り切ったぞ校内持久走大会！

9月27日（木）に校内持久走大会が開催されました。

- 1・2年生がグラウンド3周（600m）。
- 3・4年生がグラウンド4周（800m）。
- 5・6年生がグラウンド5周（1000m）を走りました。

朝トレや体育の時間の持久走練習を生かし、友達と競い合う中で
自分の記録の向上を目指しました。持久走は自分のペースで走る楽
しさ、心地よさがある一方、持久走大会では自分の限界に挑戦する
辛さ、苦しさがあります。それでも、自分に向き合い挑戦すること
で達成感や満足感があつたのではないのでしょうか。走り切った後、
友達と称え合う姿も見られました。友達とつながっている実感をも
てた持久走大会となりました。



詩紹介⑥（言葉の力 ほんの一言が大きな力となります）

速く走るよ くの中よ るよで んうはだ だに よ	夢あ のの ね 工む はぼ く直 ね	か③十 たか月 つた三 むつ日 りむ でり 子の 吉夢	それ がに わす かわ る	こまわ うちが しがい だだ つっ た	まわ たち しが いの だだ っ た	②九 月 十 八に九 す日 わ 重 吉	一ほ 言 で ち よ っ と	力 を も ち よ っ と	一ほ 言 が わ ず か な	泣 か の さ れ る で な	腹 の 一 立 ち で で	夢 の も 一 言 れ で で	励 ま さ い 言 え ま	そ の ま の ま の ま の ま	①九 言 月 葉 十 高 の 四 橋 力 日
---	--------------------------------------	--	---------------------------	------------------------------------	--------------------------------------	--	----------------------------------	---------------------------------	----------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------	---	--



気がす る た よ う な	白 さ な も と	見 る と コ ス ら モ ス を	そ い れ コ カ 見 て モ ス を	赤 い れ コ カ 見 て モ ス を	見 え る も き れ い に	と コ ス ら モ ス を	赤 い れ コ カ 見 て モ ス を	そ い れ コ カ 見 て モ ス を	白 い れ コ カ 見 て モ ス を	⑤十 コ ス 大 モ 橋 政 人	し な い か し ら	だ れ か に て	お ん き な き な お お き な	ひ こ う な き な お お き な	お め ん じ ん だ が お お き な	に げ ん だ が お お き な	に げ ん だ が お お き な	④十 ひ ま ど う き み ち お
------------------------------	-----------------------	---	--	--	--------------------------------------	---------------------------------	--	--	--	---------------------------------------	----------------------------	-----------------------	--	--	---	---	---	--



「読み聞かせ」今年で9年目を迎えています

平成22年度より地域のボランティアの皆さんによる「読み聞かせ」がスタートしました。今年度は5人のボランティアの皆さんと本校の図書館司書岡山さんによる「読み聞かせ」が、木曜日の昼休みにランチルームで年間18回を予定しています。

今年度はこれまで、『ええことするのは、ええもんや!』『むしばいっぱいのおひっこし』『おはなしばあさんと風来坊』『うしかたと山んぼ』『うみべのハリー』『オオカミグーのはずかしいひみつ』『さるかにがっせん』『島ひきおに』の作品の読み聞かせがありました。

読み手の皆さんのそれぞれお気に入りの絵本です。気持ちのこもった読み方に、子供たちも話の中に引き込まれていきます。この日を楽しみにしている子供たちも多く、感性が豊かに育っていく子供たちが増えてきているように感じます。静かに親子読書をするのもいいですが、声を出しての親子読み聞かせ（子供が親に読み聞かせるのもいいですね）も楽しそうですね。



「わが道はいつもってこれを貫く」を紹介します

『吾（わ）が道は一（いつ）以（もつ）てこれを貫く』

この言葉は、論語に出てきます。

弟子の子貢が孔子に「先生は、たくさん学んで覚えている方ですね」と言ったことに対して、孔子は「違うよ。私は一つの道理をもってさまざまなことに対する、いわば一以てこれを貫く者だ」と答えたとのこと。

しかし、一つの道理、一つのことで貫くという生き方を孔子が大切にしていることを子貢は知りましたが、それが何であるかは教えてもらえませんでした。だから、余計にそのことを知りたくなったと思います。あるいは、自分であれこれ考えたのかもしれない。教えすぎないことは考えるために必要なことなのでしょう。その後、別の弟子が孔子に替わって答えたそうです。『真心と思いやりこそが孔子が生涯でただ一つ貫いた最も大事な価値観』だと。

子貢は、この話に納得したかどうかは、記してありませんが、自分なりに考えた後、この話を聞くことでより学びがあったのではないのでしょうか。いずれにせよ、真心と思いやりは、人間にとって大事な価値観であることは間違いなさそうですね。



奇跡を起こそう 西部っ子③ もうすぐ笑顔と感動の学習発表会です

10月17日（水）に、学習発表会の予行を行いました。予行をすることで、観客の前で演じる度胸がつく、他の学年のがんばりが分かる、係の仕事を確認することができる、見直しができる等の効果があります。

さて、今年度の学習発表会の児童会スローガンは、『みんなで目指そう 笑顔と感動をとどける 最高の学習発表会』です。すでに、この日の予行でも子供たちには笑顔があり、感動も届いています。予行とはいえ「今日が本番でもよかったなあ」という思いをもちました。それぞれの学年の見所については、プログラムをご覧ください。

さあ、21日（日）の学習発表会当日の子供たちのステージでの『声、表情、演技、態度』に子供たちが作った展示作品にご注目ください。『あっと驚くこと』にたくさん出会えることをお約束しておきます。とびっきりの笑顔と感動をお楽しみに！

